

依頼事項とスケジュール

資料 5

I. 依頼事項

- ・ **小中一貫教育を行うために適した学校配置**に関する研究
- ・ **学校規模の適正化及び学区の再編**に関する研究

1. 検討会検討結果の確認

検討会において**考えられる条件として整理した事項**について、十分な議論のうえ、合意形成を目指す

- ① 児童生徒の学習環境を改善する観点から、小中一貫教育を行うとともに、学校規模の適正化や学区の再編など小中一貫教育校の導入に向けた検討を行う。
 - ② 小中一貫教育校の形は、当面は分離型。
 - ③ 小中一貫教育校（分離型）グループを2つ作る。
 - ④ 単級の学校はつくらない。
 - ⑤ 現在の小学校区に最低1つの学校（小中どちらでも）を置く。
 - ⑥ 統合や校種の変更による改修は行うが、短中期的には新設は行わない。
 - ⑦ 地域との関係を十分考慮する。
 - ⑧ 財政的な負担はできるだけ少なくする。
2. 1. を踏まえ、中長期的な目標と、それを達成するための短期的な目標及び実施の時期を整理する
 3. 2. を実現するための具体的な内容について研究を行う
 4. 研究成果をとりまとめ、教育委員会に報告する

II. スケジュール（案）

【第1回研究会（7月中旬頃）】

昨年度検討内容の共通理解

H29年度検討報告確認、課題とビジョンの共有、依頼事項とスケジュールの確認

【第2回検討委員会（10月中旬頃）】

2つの小中一貫教育校（分離型）グループ（案）の提示

中長期的な目標と、それを達成するための短期的な目標及び実施の時期を整理

2つの小中一貫教育校（分離型）グループ（案）についての協議

通学区域変更（素案）についての協議

【第3回研究会（12月中旬頃）・第4回研究会（2月中旬頃）】

研究会研究結果とりまとめ

（案）の提示 ⇒ 内容についての協議 ⇒ とりまとめ